

1. 課題

指定医薬部外品の製造工程で発生する臭気対策として導入していただいたオゾン脱臭システムにおける処理前後の臭気を測定し、脱臭効果を確認する。

2. 測定方法

排気ダクトにおけるアクアオゾンシステムの前後に設けられた臭気回収口より排気をにおい袋に回収し、臭覚を用いた臭気簡易評価法（二点比較式臭袋法）による臭気濃度の測定を実施する。臭気サンプルはそれぞれ2検体採取し、測定結果は2検体の平均値とする。アクアオゾンシステム前後の測定結果（臭気濃度）を用いて脱臭効果を評価する。また臭気濃度を用いて臭気指数を計算する。

3. 測定結果

	臭気濃度	臭気指数	脱臭効率	備考
原臭気	8800	39	—	
脱臭後臭気	1100	30	88%	

4. 結論

アクアオゾンによる脱臭効果88%を確認した。
原臭気の臭気指数は39であり、脱臭後の臭気指数は30という結果を得た。

